

第127回 春季ネット審査会 鹿児島曽於会場報告

鹿児島曽於テコンドークラブ

報告者 相良典隆

去る6月1日(土)、鹿児島県曽於市の「生きいき健康センター」にて、愛媛松山クラブに続くネット審査が実施されました。

事前にテスト通話で宗師範の御指導をいただきましたが、私自身はIT関係が大変苦手なため、当日の通話状況等のコンディションが心配で胃の痛い日々が続きました。そして、審査当日。開始予定時間に宗師範と通話できた瞬間は、(今から審査が始まるにもかかわらず)肩の荷が下りた思いでした。本番では、受験者とカメラの距離など若干の修正はありましたが、



ほぼ問題なく審査を進めることができました。

今回のネット審査では、鹿児島クラブ・国分クラブ・曽於クラブから5名の受験者が集まりました。年齢層は中学生から社会人まで様々ですが、彼らは地理的な条件以外にも仕事や学校行事が重なるとなかなか他県まで審査を受けに行くことができないというのが現状でした。日本テコンドー協会のネット審査は、そういった個々のクラブ生が抱える事情を解決し、昇級に向けた練習へのモチベーションを高める画期的なシステムだと考えます。



通話手段や使用するツールは今後改良されていくと思いますが、これからネット審査を受験するクラブ生には、画面を通して宗師範に気迫が伝わるよう修練を積んでくれることを期待します。

